

元正寺遺跡発掘調査成果について

R2.4.10 本巢市教育委員会社会教育課

元正寺遺跡の発掘調査

・古墳時代初めごろ(3世紀、約1800年前卑弥呼が生きていた時代)と古代(飛鳥・奈良時代、8世紀、約1300年前)の竪穴住居跡が29軒発見されたこと。

・船来山古墳群の始まりの時期(3世紀)と終わりの時期(8世紀)の人々が住んだムラの跡が発見されたこと。



発掘調査の様子



遺構(建物跡)検出 (上:検出時、下:掘削後)



竪穴住居の中から竈を発見



当時の竈の復元模型(古墳と柿の館で展示)



土器と竪穴住居出土の様子



元正寺遺跡の発掘調査

- ・船来山古墳群を造った人々や、葬られた豪族はまだまだ謎が多い。
- ・今回、船来山古墳群とほぼ同じ時期の人々の住んだムラの跡が発見されたことは、本巢市の歴史にとって大きい。